

第188回医学部倫理委員会会議記録の概要

日 時 平成29年11月22日(水) 13:15 ~13:55
場 所 医学部キャンパス 管理棟2階中会議室
甲 府キャンパス 本部棟第二会議室
出席者 山縣委員長、中本、筒井、松下、香川、深澤の各委員
欠席者 瀧山、桐戸、水野、齋藤、石山の各委員
事務局 齊藤、浅川(美)、新井、浅川(光)、石川(総務課)

議 事

1. 倫理審査(継続)

- 1656 研究責任者：市川二郎(整形外科学)
変更(人を対象とする医学系研究)
課題名「骨肉腫の増殖・転移における凝固・線溶系と血小板の役割と治療への応用」
第188回医学部倫理委員会(H29.11.22)にて、審査の結果承認となった。
- 1528 研究責任者：中込大樹(内科学第三)
緊急報告(人を対象とする医学系研究)
課題名「インフリキシマブ投与下で寛解または低疾患活動性にある関節リウマチ患者を対象としたインフリキシマブ休薬療法における、関節超音波を用いた再発予測精度ならびにインフリキシマブ再投与の有効性・安全性を検証する、多施設共同前向き試験」
第188回医学部倫理委員会(H29.11.22)にて、審査の結果承認となった。
- 1495 研究責任者：中込大樹(内科学第三)
緊急報告(人を対象とする医学系研究)
課題名「新規発症 ANCA 関連血管炎の寛解導入療法における、リツキシマブ併用低用量グルココルチコイド対高用量グルココルチコイドのオープンラベル、多施設共同、ランダム化比較試験」
第188回医学部倫理委員会(H29.11.22)にて、審査の結果承認となった。
- 1495 研究責任者：中込大樹(内科学第三)
緊急報告(人を対象とする医学系研究)
課題名「新規発症 ANCA 関連血管炎の寛解導入療法における、リツキシマブ併用低用量グルココルチコイド対高用量グルココルチコイドのオープンラベル、多施設共同、ランダム化比較試験」
第188回医学部倫理委員会(H29.11.22)にて、審査の結果承認となった。
- 1495 研究責任者：中込大樹(内科学第三)
緊急報告(人を対象とする医学系研究)
課題名「新規発症 ANCA 関連血管炎の寛解導入療法における、リツキシマブ併用低用量グルココルチコイド対高用量グルココルチコイドのオープンラベル、多施設共同、ランダム化比較試験」
第188回医学部倫理委員会(H29.11.22)にて、審査の結果修正した上で承認となった。

2. 定期報告

- 1532 研究責任者：杉田完爾（小児科学）
進捗報告（人を対象とする医学系研究）
課題名「小児高リスク成熟 B 細胞性腫瘍に対するリツキシマブ追加 LMB 化学療法の安全性と有効性の評価を目的とした多施設共同臨床試験」
第 188 回医学部倫理委員会（H29. 11. 22）にて、進捗状況を報告した。
- 1370 研究責任者：田辺文憲（基礎・臨床看護学）
進捗報告（人を対象とする医学系研究）
課題名「輸入・新興感染症に対する防護具の研究－防護具ガイドライン策定に向けての臨床現場における防護具の実態調査－」
第 188 回医学部倫理委員会（H29. 11. 22）にて、進捗状況を報告した。

3. 終了報告

- 1638 研究責任者：望月邦夫（人体病理学）
終了報告（人を対象とする医学系研究）
課題名「免疫組織化学法を用いた胆管癌における PD-L1 発現の検討」
第 188 回医学部倫理委員会（H29. 11. 22）にて、終了報告を行った。
- 1639 研究責任者：望月邦夫（人体病理学）
終了報告（人を対象とする医学系研究）
課題名「Gastrointestinal stromal tumor (GIST) とアポトーシスとの臨床病理学的な関係性」
第 188 回医学部倫理委員会（H29. 11. 22）にて、終了報告を行った。
- 1640 研究責任者：望月邦夫（人体病理学）
終了報告（人を対象とする医学系研究）
課題名「免疫組織化学法を用いた食道・胃接合部癌(扁平上皮癌と腺癌)の病理学的鑑別診断法の確立」
第 188 回医学部倫理委員会（H29. 11. 22）にて、終了報告を行った。

4. 迅速審査報告

- 1698 研究責任者：戸田孝子（新生児集中治療部）
新規（人を対象とする医学系研究）
課題名「山梨県における川崎病治療成績調査」
第 84 回医学部倫理委員会（迅速審査）（H29. 9. 27）にて、承認となったことを報告した。
- 1707 研究責任者：小林康江（成育看護学）
新規（人を対象とする医学系研究）
課題名「助産師が初めて関わるローリスク妊婦を捉える視点」
第 84 回医学部倫理委員会（迅速審査）（H29. 9. 27）にて、承認となったことを報告した。

- 1709 研究責任者：横道洋司（社会医学）
新規（人を対象とする医学系研究）
課題名「インフルエンザ感染後の重症化因子についての検討」
第 84 回医学部倫理委員会（迅速審査）（H29. 9. 29）にて、承認となったことを報告した。
- 1717 研究責任者：山口達也（内科学第一）
新規（人を対象とする医学系研究）
課題名「がんと静脈血栓塞栓症の臨床研究：多施設共同前向き登録研究」
第 84 回医学部倫理委員会（迅速審査）（H29. 10. 2）にて、承認となったことを報告した。
- 1718 研究責任者：坂本 穰（肝疾患センター）
新規（人を対象とする医学系研究）
課題名「肝炎ウイルス検査受検から受診、受療に至る肝炎対策の効果検証と拡充に関する研究」
第 84 回医学部倫理委員会（迅速審査）（H29. 10. 2）にて、承認となったことを報告した。
- 1727 研究責任者：河口賀彦（外科学第一）
新規（人を対象とする医学系研究）
課題名「胃癌による胃出口狭窄症に対する治療法の実態調査」
第 84 回医学部倫理委員会（迅速審査）（H29. 9. 28）にて、承認となったことを報告した。
- 1732 研究責任者：本杉宇太郎（放射線医学）
新規（人を対象とする医学系研究）
課題名「自己免疫性膵炎と膵癌の鑑別診断に関する後ろ向き研究」
第 84 回医学部倫理委員会（迅速審査）（H29. 9. 28）にて、承認となったことを報告した。
- 1736 研究責任者：本杉宇太郎（放射線医学）
新規（人を対象とする医学系研究）
課題名「間質性肺炎合併肺癌の術後間質性肺炎急性増悪におけるイメージングバイオマーカーの確立」
第 84 回医学部倫理委員会（迅速審査）（H29. 9. 28）にて、承認となったことを報告した。
- 1668 研究責任者：北村健一郎（内科学第三）
新規（人を対象とする医学系研究）
課題名「末梢血細胞のインスリンシグナルとエピゲノム変化に注目した新規動脈硬化マーカーの探索」
第 85 回医学部倫理委員会（迅速審査）（H29. 10. 2）にて、承認となったことを報告した。

- 1715 研究責任者：沢登恵美（小児科学）
新規（遺伝子解析研究）
課題名「日本膜性増殖性糸球体腎炎/C3 腎症コホート研究」
第 85 回医学部倫理委員会（迅速審査）（H29.10.3）にて、承認となったことを報告した。
- 1731 研究責任者：織田のぞみ（検査部）
新規（人を対象とする医学系研究）
課題名「造血器疾患における赤血球輸血のヘモグロビン閾値に関する研究」
第 85 回医学部倫理委員会（迅速審査）（H29.10.6）にて、承認となったことを報告した。
- 1734 研究責任者：織田のぞみ（検査部）
新規（人を対象とする医学系研究）
課題名「TACO(輸血関連循環過負荷)の実態調査」
第 85 回医学部倫理委員会（迅速審査）（H29.10.6）にて、承認となったことを報告した。
- 1741 研究責任者：武田正之（泌尿器科学）
新規（人を対象とする医学系研究）
課題名「間質性膀胱炎の患者登録と診療ガイドラインに関する研究」
第 85 回医学部倫理委員会（迅速審査）（H29.10.3）にて、承認となったことを報告した。

5. その他

13：50～13：55 倫理審査に関する勉強会を行った。

以上